



NO.1428
8月27日号
発行所
日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四四三、四四五八
F 四三、四四五七

錦町の危険な横断歩道に

電光掲示板で注意喚起を

日本共産党北海道議員団（真下・丸山道議と全道の市町村議員）は22日、地域の要望を北海道と協議しました。網走市の村椿議員が住民の声を届けました。

村椿「信号機のない横断歩道で交通量が多く、歩行者がいてもドライバーが止まらない危険な状況がある。注意喚起をするための『歩行者がいます』と表示される電光掲示板を自治体が設置する場合、警察と協議は必要か。」



市民の皆さん、戦争させないために一緒に力を合わせましょう！

公安委員会「取り締まりが有効だが、注意喚起は自治体と道路管理者で協議すればできる」

鉄道の存続について

村椿「JRは旅客だけでなく物流でも観光振興にも重要だ。赤字路線の廃線が進み、鉄道網がスタスタになつてしまう。鉄道の役割をどう考えているのか」道は、言われるとおりと認識しており、5年間の改革計画が終わる今年には総括のための調査をし、検討していくと述べました。

戦争する国づくり反対！

ストップ戦争法網走の会（ストップの会）は、8月19日に焼け付きそうな天気の中で宣伝を行いました。

「ストップの会」の山本代表は、「平和・いのち・暮らしを壊す大軍拡・大増税に反対する。終戦から78年、8月は先の戦争を考える月だ。昭和16年12月の開戦以来、日本は際限のない軍拡、軍備偏重へ突き進み、広島、長崎に原爆が投下され終戦を迎えた。」

道庁職員に質問する村椿議員。右後方には真下道議。



「父を返せ、母を返せ、年寄りを返せ、子どもを返せ、人間を返せ」と峠三吉の詩を紹介。血の涙を流しながら日本は二度と戦争はしないと誓い、戦争放棄を掲げた憲法の下で平和を希求してきた。しかし、今、日本は『敵基地攻撃能力の保有』など、戦争のできる国づくりに向かっている。私たちは、人類の破滅に向かうあらゆる戦争に反対だ」と力強い訴えがありました。

松浦 奮闘モ



先日、ワシントンで日米韓の首脳会談があり、中長期的な指針と位置付ける「キャンプデービット原則」と具体的な取り組みを盛り込んだ共同声明を発表。中国や北朝鮮を念頭に日米・米韓の同盟をいっそう深化させ、インド太平洋地域やそれを超えた地域でも軍事的、経済的な協力を強める方向を打ち出しました。

日本共産党の志位委員長は「新たな軍事的枠組みづくりに反対する」と談話を発表しました。

共同声明では「日米同盟と米韓同盟の連携を強化し、日米韓の安全保障協力を新たな高みへと引き上げる」ことを宣言し、共同演習の拡大をはじめ軍事・経済安全保障の協力による「抑止力」強化を打ち出しました。日韓への核兵器による「拡大抑止」も確認。これは、米国の戦略に沿って3カ国の新たな軍事的枠組みをつくり、インド太平洋地域のブロックによる分断を強め、東アジアにおいて軍事対軍事の悪循環を一層加速させる極めて危険な動きであると指摘しています。戦争をしないための努力こそが求められています。

村椿 駆ける



車社会にどっぷりとつかってしまった現代社会。インターネットで注文してトラックが家まで商品運ぶ。お店に行かなくても物が買える時代。なんと便利なことだろう。しかし、本当にこれでいいのだろうか。

一方で30℃を超える猛暑となり、本当に地球温暖化が急激に進んでいると感じます。暑いからクーラーを動かしてエネルギーを消費し、さらに温暖化が進んでいます。北海道の農産物の移出はフェリーとトラックが55%でJRが25%で重要な交通網です。トラックドライバー不足や物流の2024年問題、CO2削減などを考慮すれば、鉄道の輸送は絶対に欠かせません。だから、長万部函館間は存続することに決定しました。

世界中の鉄道は国が所有し、経営は国又は民間の上下分離方式です。鉄道まで民間が管理する国は日本だけです。国言いなりに廃線を決める北海道の政策を見直し、鉄道のあり方を転換させる時だと感じています。

流水

北の大地も沸騰しています。全国的に台風や大雨で大変な被害が出ているのに、アメリカ

指でをして支持率を上げようと躍起になる首相。台湾有事は日本の有事とばかりに覚悟しておくと脅し、防衛費の増額は当たり前。副総裁や野党もどき政党的党首も一緒になつて国民を煽る。まるで国民生活を見ずに戦争へと走る新しい戦前が始まったよう▼灯油や電気代、水道代や医療費が心配で、どう暮らそうかという相談が寄せられます。世界に誇る日本国憲法には戦争放棄、国民の生活保障も宣言し、政治家をはじめ公務員はこれを守らなくてはなりません。国民の不断の努力が求められます▼食べる物も買えず路上生活になる人もいます。苦学して勉強しても希望が持てない若者、年金支給日以外は閉じこもりの老人。これが自由で開かれた世界でしょうか？▼原発汚染水も処理水と云う。芸能人にはツッコミ質問しても政治家にはツッコまないマスコミ。聞かない、言わない、見ないふりして、気が付けば新しい戦前の真つ最中なんて真つ平ごめんです。北見生活と健康を守る会
副会長 神田優